

プログラム名	財政教育プログラム			
団体名	財務省 関東財務局 東京財務事務所			区分 講
対象者	小 中 高 他	小中学生～大学生まで対象やオーダーに合わせた講義を行います。	対象分野	学校

プログラムのねらい

- ・日本の財政に興味を持つことができる。
- ・社会問題を自分事として捉えることができるようになる。
- ・受益と負担の両面性（トレード・オフ）の理解を深め、多面的な見方を可能にする。
- ・多様な意見を集約するには、民主主義的過程が重要であると認識できる。

プログラムの内容

必要コマ数 2コマ

【講義の流れ】（時間は目安です。講義時間に合わせて調整いたします。）

- ①財政の講義を行います。（30分程度）
- ②講義を踏まえて、子供たちにICT機器を活用したグループワーク（※）を行ってもらいます。（30分程度）
ワーク中は、アドバイザー役の職員が質問対応やアドバイスをします。
- ③グループワークの成果について、各グループに発表してもらいます。（25分程度）
- ④まとめ。（5分程度）

（※）グループワークの内容

- ・「日本村の予算を作ろう！」（主に小学生向け）
もし、日本が100人の村で100万円の予算だったら？というシミュレーション。どのような予算にすれば、村の未来が良くなるかを考えてもらいます。
- ・「財務大臣になって予算を作ろう！」（主に中学生以上向け）
子供たちが財務大臣になって、日本の未来を考えるシミュレーション。日本をどんな国にしたいか考えながら、グループで予算案を作ってもらいます。
小学生や高校生にもおすすめです。
- ・「社会保障改革プランに挑戦！」（主に高校生以上向け）
日本の社会保障制度は、受益と負担の水準が釣り合っていない状態です。より良い未来の実現に向けてどのような改革が必要かを考えてもらいます。

令和4・5年度実績	☒ 小学校 ☒ 中学校 ☒ 高校 ☐ 特別支援学校 ☐ その他（ ） 令和4年度実績（都内） 5校（回） 令和5年度実績（都内） 8校（回）
	☒ 教科（ ） ☐ 道徳 ☐ 総合的な学習の時間 ☐ 特別活動（クラブ活動、生徒会活動等） ☐ 教育課程外（放課後子供教室、夏休み等の長期休業期間等） ☐ 教員対象研修 ☐ PTA等保護者対象研修 ☐ 学童クラブ・児童館等のイベント ☐ その他（ ）

支援活動の概要紹介

小学生から大学生を対象として、財政に興味を持ってもらい、社会問題を「自分事」として捉え、自分たちの国の将来について考え、判断できる知識を育むことを目的に実施しています。グループワークを行うので、基本的には2コマ必要となりますが、講義の内容はご要望に応じてアレンジ可能ですので、お気軽にご相談ください。

対応可能な時期	日程が合えば随時可能 夜間休日は応相談。 開催希望の3か月前にはご連絡下さい。	必要経費	無料
その他 会場・定員・必要備品 などについて	定員：講師の他に、グループ数に応じたアドバイザーも派遣します。大人数の場合、派遣する職員の都合がつかない可能性がございます。お早めにご相談ください。 必要備品：講師用パソコン（PowerPointが使用できるもの）、プロジェクター、スクリーン、グループに1台タブレット（※）等 （※）タブレットについて、個数によってはこちらで準備が可能です。お早めにご相談ください。		
連絡先	部署名・担当者	東京財務事務所 総務課 企画係 太田、國行、西名	
	プログラム紹介 WEB	https://lfb.mof.go.jp/kouza/zaisei_program.html	
	電話	03-6686-3434	
	e-mail	koho.tokyo@kt.lfb-mof.go.jp	